

# 第 6 0 回国民体育大会剣道競技結果

第 2 試 合 場			
確 認	本部記録	戦 評	記 録
	宮本	矢部	米澤

12

( 少 年 女 子 )

平成17年10月23日(日)		第 12 試合	1回戦 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">2回戦</span> 3回戦 準決勝戦 3位決定戦 決勝戦				勝者数	総本数	勝 敗		
主 審	都道府県	順	先 鋒	次 鋒	中 堅	副 将	大 将				
金 木 悟	岐 阜	氏名	磯	竹村	堀内	太田	多和田	4	5		
		試 合	1 ド 反 相 2 則 殺 3 回 回	1 メ 反 相 2 則 殺 3 回 回	1 メ 反 相 2 則 殺 3 回 回	1 コ 反 相 2 則 殺 3 1 回 回	1 反 相 2 則 殺 3 回 回				
		延 長	延 長	一 本 勝							
副 審		経 過	3 反 相 2 則 殺 1 回 回	3 反 相 2 則 殺 1 回 回	3 反 相 2 則 殺 1 回 回	3 反 相 2 則 殺 1 回 回	0	0	×		
鈴 木 康 生	加 茂 功	山 形	氏名	遠藤	佐藤	鈴木				斎藤	高橋
			時 間	5 分 54 秒	7 分 47 秒	4 分 00 秒				3 分 59 秒	4 分 00 秒

戦  
評

2回戦の第4試合は昨年度の選抜大会2位、今年度のインターハイ3位の中京高校が中心の岐阜と、インターハイ個人優勝の鈴木を擁しインターハイ団体3位の左沢高校が中心の山形との強豪同士の対戦となった。先鋒戦は、お互いに慎重な試合運びとなり決め手なく延長に入り、山形遠藤の面を岐阜磯が返して面を決めて一本勝。次鋒戦は、岐阜竹村が間合いを詰めて厳しく攻め相手を崩そうとするが、山形佐藤はその攻めを上手にかわす。延長になって山形佐藤は疲れが出たのか岐阜竹村の小手に動きが止まり面を打たれる。中堅戦は、後のない山形鈴木が中心を力強く攻めるが、岐阜堀内も素早い動きでこれに対応する。焦れた鈴木が逆胴に打って出たが堀内はそれを抜いて引き面を決め一本勝。副将戦は上段の山形斎藤に対し、岐阜太田は足を使った速い動きで攻め込み、山形斎藤が上段に構えて打ち間に入ろうとしたところを小手。そして跳び込み胴を決め二本勝。大将戦は力強い技を出そうとする山形高橋に対して切れのある動きで対応する岐阜多和田。勝負つかず引き分け。実力者同士のチームであったが大差がついて岐阜が快勝した。